

2016年度 第2回 システム監査学会中部地区研究会開催のご案内

2016年度 第2回中部地区システム監査研究会を下記の要領にて開催します。(本研究会はSAAJ中部支部、ISACA名古屋支部月例会と合同開催となります。)

記

1. 開催日時：2017年1月21日(土) 14:45～16:45 (17:00-19:00、懇親会)
2. 会場：「ウインクあいち」愛知県産業労働センター 906号室
名古屋市中村区名駅4丁目4-38、名古屋駅から徒歩5分

<http://www.winc-aichi.jp/access>

3. 内容：日時：2017年01月21日(土) 14:45～16:45
14:45-14:50 連絡事項等
14:50-16:45 ご講演

【演題】「暗号化とセキュリティをめぐる法的課題」

【要旨】暗号化は、情報セキュリティを確保するための重要な手段として、情報セキュリティの領域では重視されてきた。近年、各国でテロ対策やサイバー犯罪対策のために政府・警察等が通信内容の傍受を強化する方向にあり、プライバシーを保護するためにも暗号技術が利用されるようになってきている。その反面で、犯罪者やテロリスト等がメッセージ内容を暗号化するため捜査が難しくなっており、企業におけるデジタル・フォレンジックの支障にもなっている。このような状況について、法的な側面から問題点を検討したい。

【講師】湯浅 懇道 様 情報セキュリティ大学院 大学情報セキュリティ研究科 学長補佐、教授

【略歴】1970年生まれ。青山学院大学法学部卒。同大学院法学研究科博士前期課程修了。慶應義塾大学大学院法学研究科博士課程退学。九州国際大学専任講師、助教授、教授をへて2008年九州国際大学副学長。2011年より情報セキュリティ大学院大学情報セキュリティ研究科教授、2012年より学長補佐。情報ネットワーク法学会副理事長、日本セキュリティ・マネジメント学会理事、ベネッセホールディングス情報セキュリティ監視委員会委員長代理、日本データ通信協会電気通信個人情報保護センター諮問委員長。

17:00-19:00 懇親会

4. 会費：会員：¥1,000、非会員：¥2,000(当日ご持参ください)
(17:00～19:00、懇親会、会費：3,000円、テング酒場堀内ビル店を予定)
5. 参加申込方法：以下の内容(出欠)を2017年1月18日(水)までにご連絡ください。
(ただし、先着順で受付、定員54名になり次第締切ります。)
ISACA名古屋支部事務局 吉田 敬治様 宛メーイルでお願いします。
k.yoshida@isaca-nagoya.org メール発信の際は★を@に変更してください

2017年01月21日(土) ISACA名古屋支部例会、システム監査学会中部地区研究会

講演会：出席 又は 欠席

懇親会：出席 又は 欠席

ご氏名：

ISACA システム監査学会：会員 又は 非会員

- 6. 本研究会に対する問合せ先

中部地区研究会主査 吉田 洋 (yoshida@nagoya-bunri.ac.jp) までお問い合わせください。

(申込先のメールアドレスとは異なりますので、ご注意ください。/メール発信の際は★を@に変更してください)

以上